

令和3年度第1回男女共同参画実践プラン推進委員会 意見等一覧

【資料1 いわみざわ男女共同参画実践プラン進捗状況】

委員名	ご意見・ご質問等の内容	市の考え方
東海林委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・基本目標Ⅰについては、コロナ禍の中で概ね50%の成果は評価します。基本目標Ⅱ、Ⅲについては概ね8割の達成は評価します。 ・質問 2-34 個人利用市外10,809人 このことはどこの地域の方の利用なのでしょうか。 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。コロナ禍においても成果がみられるよう取組を進めてまいります。</p> <p>ご質問の事業番号2-34 あそびの広場運営事業の個人利用のうち市外10,809人の地域につきましては、札幌市からの利用が最も多く、続いて本市と隣接している江別市、美唄市、三笠市となっております。</p>
中園副委員長	<p>①コロナでできなかったものとそうでないものを区別して考える必要がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1-11:E、2-5:D、1-5、9、10、12、13、14、15、16、2-27、34、3-17、19、24:C これら多くの事業については「コロナだから仕方ない」ではなく、開催方法をオンライン(zoom)に変更し、柔軟に開催方法を変更して開催して欲しい。 ・特に1-9、11、14は、学校にギガスクール構想によって高速回線と1人1台タブレットが整備されたはずなので、教育委委員会等と連携して実施することを追求して欲しい。 ・1-10、12、15も可能な部分はオンライン(zoom)開催を追求して欲しい。 ・市民に対するオンラインでの情報公開は男女共同参画担当以外でも必要な事と思うので、市役所全体で統一して行えるよう縦割りを越えた対応が必要と思う。 <p>②コロナ以外の要因でできていない部分は抜本的な対応が必要と思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2-18、21については、せっかく計画に農業を含めたのに、できていない。今後どうするのか。男女共同参画担当でしっかり考えるべき。市役所の産 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。コロナ禍の影響により開催中止となった事業につきましては、オンライン開催など、コロナ禍においても啓発活動等が実施できる方法についての検討が必要であると考えております。また、コロナ禍以外の要因で実施できていない事業につきましては、実施に向け男女共同参画担当課と各担当課や関係機関が連携し取り組むことができるよう、検討してまいります。</p> <p>市職員の女性の登用に関するご意見につきましては、担当課に伝達いたします。</p> <p>審議会等委員の女性の登用につきましては、関係団体からの推薦委員につきましては、団体を代表して発言することができる役職に女性を登用している団体が限られている現状があり、女性を推薦していただくことが難しく、市としても苦慮しております。市としましても審議会等委員の女性比率を上げ</p>

令和3年度第1回男女共同参画実践プラン推進委員会 意見等一覧

委員名	ご意見・ご質問等の内容	市の考え方
	<p>業振興の部局、農協、農協の女性部との連携が必要。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2-1,5（一応コロナってことになっているが）は、女性の登用をどう進めるのか、組織全体で考える必要がある。市職員については、女性が管理職に応募し、能力を発揮しやすいようなメンター制度や研修を行うべき。審議会については、関連組織から女性を推薦してもらうことも必要である。しかし、推薦してと言っても「適当な女性がない」と言われることになるので、その前に各団体への研修を行い女性活用について男性の管理職の意識改革なども必要。 ・企業や役所の枠を超えた女性の勉強会などを行ってもいいと思う。 ・2-2は、今後どのように進めるのか？具体的にどの分野の何を進めるのか不明である 	<p>るため、関係団体に女性の登用を働きかける等の取り組みが必要であると考えております。</p> <p>女性の人材情報の収集につきましては、他市の取組を参考に今後検討してまいります。</p>
五十嵐委員	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な切り口と広範なコンセプトを有する事業と理解するが、重点課題が見えず五里霧中感がある。 ・選択と集中により、優先課題を浮き彫りにし共有していくことが重要とかがえる。 ・残念ながら商工会議所内では男女共同参画の意識を関心が薄いのが現状。 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。男女共同参画社会の実現に向けた取組は幅広い分野に及んでおります。令和3年度からスタートした第3次プランにおいては、全体的な推進とあわせて、的を絞って取り組んでいく特に重要な課題として、「男女共同参画の推進」「性の尊重などの人権についての意識啓発」「活力ある農村の実現に向けた男女教参画の確立」「男女共同参画を阻害するあらゆる暴力の根絶」の4点を重点項目に定め、取組を進めております。</p> <p>男女共同参画の推進は幅広い分野での取組が必要であると考えておりますが、男女共同参画関連団体以外と連携した取組はできていない現状があります。今後は商工会議所をはじめ、様々な分野の団</p>

令和3年度第1回男女共同参画実践プラン推進委員会 意見等一覧

委員名	ご意見・ご質問等の内容	市の考え方
		<p>体と連携し、男女共同参画の意識啓発に取り組んでまいりたいと考えておりますので、ご協力をお願いします。</p>
<p>石尾委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2-19 女性農業委員の登用については大賛成です。幅広い職見を有する人を推挙して増やしてほしい。 ・ 2-20 女性農業士及び指導農業士は、今後の農業を発展される上でも重要なことだと思えます。北村地区にいる女性指導農業士の様な方が多く認定されることを願います。 ・ 3-1 若年層に対するDV防止啓発事業についてですが、デートDV出前講座ですが、現状は大学1校、高校1校、中学校4校ですが、地道に啓発活動を行っているのですが、なかなか学校数が増えません。希望としては、岩見沢市の全校に広めて行きたいと思っています。 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。令和3年度より「活力ある農村の実現に向けた男女教参画の確立」を重点項目の一つに定め、取組を進めることとしておりますが、農業分野での取組をどのように進めるかは今後の課題の一つです。各担当課や関係団体と連携し取組を進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。</p> <p>DV防止につきましては若年層からの意識啓発が大切であると考えております。若年層に対するDV防止啓発事業につきましては、全学校に広めていけるよう、出前講座の周知を含め働きかけてまいります。</p>
<p>石原委員</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1-2 連携と協働の仕組みづくりは、コロナ禍において女性団体の活動が停滞しないよう、女性団体の声に耳を傾け、できるかぎりの具体的な支援を行っていただきたい。 ・ 1-9 男女共同参画の視点に立った進路指導は、コロナ禍の影響は今後も続くことが考えられることから、コロナ禍であっても子どもたちが男女共同参画の視点に立ったキャリア教育を受けられるよう、市内各企業・事業所等の協力による、WEBや動画などICTを活用したコンテンツの作成や学習機会の確保などについて、検討していただきたい。 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。コロナ禍においては、感染防止のため活動自粛を余儀なくされるなど、女性団体をはじめ様々な団体の活動に影響を及ぼしております。必要に応じて情報提供や助言を行うなど、コロナ禍においても活動が継続できるよう支援を続けてまいります。</p> <p>男女共同参画の視点に立った進路指導につきましては、コロナ禍においても学習機会が確保できるよう、関係機関と連携した取組について検討してまいります。</p>

令和3年度第1回男女共同参画実践プラン推進委員会 意見等一覧

委員名	ご意見・ご質問等の内容	市の考え方
高岡委員	<ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度の取り組みにおいては、事業目標であったり予定になっていますが、2-5については結果が記載されています。この違いは何でしょうか。 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ご質問の事業番号2-5市女性職員の登用促進のうち、女性職員の登用状況につきましては、調査時点（令和3年5月）で既に結果を記載することが可能なことから、令和3年4月1日付人事異動に伴う女性職員登用状況について記載いたしました。研修や学習機会の提供については予定として記載しております。</p>
藤田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1については、評価区分A～Eを平均して「Bおおむね成果をみられた」が多く、全90事業の中でのBは良い成果だと思う。 ・2-5（D）女性の登用について→増員を期待する。なかなか管理職への道は厳しく条件をクリアしていくのは、女性の場合まだ時間を必要としているのが理解できる。埋もれた人材市役所に多数いると思う。 ・1-6（B）どんどん企画案を出し進めてほしい。 ・1-7（A）周知徹底を望む。 ・1-15（C）LGBTセミナー参考になりました。広く市民に理解してもらうためにもセミナーは重要。 ・2-1（C）今後の課題→難しい分野だが力を入れてほしい。（2-5）と等しい。 ・2-9（B）岩見沢市の人口の年代別割合は若年層が何%占めているのか。若者の人口流出はどうか。 ・2-11（B）委員会に出席しており、この議題も勉強したが個人の意思もあり難しい取組だと考えさせられる。 <p>※他それぞれの事業と担当課の進捗状況を確認しましたが、新型コロナウイルスの終息がなければ進まない事業もあって心配です。書面では市民連携室事業について重視しました。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。今後の男女共同参画社会の実現に向けた様々な施策を推進していくうえでの参考とさせていただきます。</p> <p>ご質問の「岩見沢市の人口の年代別割合は若年層が何%占めているのか。若者の人口流出はどうか」につきましては、令和4年2月末の岩見沢市の人口に占める20代の割合は7.5%であり、2014年から2018年までの社会動態の推移を見ますと、全体としては改善が見られますが、20代では転出超過の傾向にあります（社会動態の参考資料として、第2期岩見沢市総合戦略・岩見沢市人口ビジョンを添付いたします）。</p>

令和3年度第1回男女共同参画実践プラン推進委員会 意見等一覧

委員名	ご意見・ご質問等の内容	市の考え方
山下委員	<ul style="list-style-type: none"> ・市側からの働きかけ（情報の周知）が、どの施策でも重要となってくると思うが、コロナ禍でよりその方法を工夫しないといけないのかなと思います。それは市民参加においても言えると思います。やらないという前に、場所・方法・人数を精査して歩みを止めないでほしい。 ・1-10 家庭教育事業において、日中働いている方への配慮を今後検討とありましたが、例えば保育園を通しての周知徹底など親たちの目に入るような工夫をお願いしたい。育児の悩みは、働いていてもいなくても同じだと思います。 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。市からの情報周知や啓発活動につきましては、オンラインの活用を含め、コロナ禍においても事業を継続できるよう検討が必要であると考えております。また、保育園を通じての周知など、対象者が置かれている状況に応じて情報提供できるよう検討してまいります。</p>
吉岡委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「基本目標1 男女共同参画の意識づくり」では、およそ4割が成果不十分という結果でした。その多くは新型コロナウイルス感染症の影響により事業を実施できず、やむを得なかったのではないかと思います。今後は普及が進んだオンラインを活用しながら取り組みを充実させてほしいと思います。そのための一層の基盤整備を望みます。 ・「基本目標2 あらゆる分野における男女共同参画の推進」は、概ね良い評価でした。しかし、審議会等の委員や市職員の女性登用が十分ではありませんでした。男女共同参画社会の実現に向け、ぜひ審議会委員や市の職員の女性割合を増やし、機運を盛り上げていく努力を期待します。また、岩見沢市において重要な位置を占める農業分野においても女性農業者の経営参画をはじめとした支援、男性側の意識改革が求められます。 ・「基本目標3 誰もが安心して暮らせる社会づくり」では、3-24生活困窮者学習支援の評価方法について意見を述べたいと思います。参加人数の減少を課題として事業の見直しを検討する必要があるとしていますが、参加人数を評価指標とするのではなく、少人数であっても必要な子どもがいる限り事業を継続する方向で進めてほしいと思います。 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。コロナ禍において事業を継続していくためには、オンラインの活用やその基盤整備の充実が必要であると考えております。また、あらゆる分野において男女共同参画を推進するためには、女性側だけでなく男性側の気運の醸成や意識改革を図ることも必要であると考えており、農業分野での取組をどのように進めるかは今後の課題の一つです。各担当課や関係団体と連携し取組を進めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。</p> <p>3-24 生活困窮者学習支援の評価方法に関するご意見につきましては、今後の取組を進める上での参考とさせていただくため、担当課に伝達いたします。</p>

令和3年度第1回男女共同参画実践プラン推進委員会 意見等一覧

【資料2 生理の貧困対策事業について】

委員名	ご意見・ご質問等の内容	市の考え方
東海林委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・月次の配布セット数に波がありますが、貰いに見える方が遠慮しているのかと心配します。 	<p>ご質問ありがとうございます。配布セット数の差につきましては、降雪期の悪天候の影響があったのではないかと考えております。また、当初の周知より時間が経過し、配布数が減少していることから、事業継続について周知してまいります。</p>
中園副委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・生理の貧困の取り組みは、大変有益な事業と思うので今後恒常的な事業として継続して欲しい。大学の食料配布でナプキンも配って欲しいと言ったら、男性教員に無視された。 ・学校配布が多いので、保健室で配布ならそれだけではなく、トイレに置いて学生が自由に使えるようにして欲しい。学校のトイレで一個一個取り出せるナプキンの方が人目につかなくて使いやすいかもしれない。 ・昼用夜用2パックを持ち歩くのは目立つ。特に黒いとかグレーの袋とか最悪・・・。公共施設のトイレでも1個1個使えるようにしてもいいと思う。 ・そして、食糧援助についても男女共同参画担当以外でも良いので NPO や様々な団体の情報をまとめて発信して欲しい。 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。令和4年度におきましても事業を継続してまいります。配布方法や食糧援助の情報提供につきましては、今後の取組を進めていくうえでの参考とさせていただきます。</p>
五十嵐委員	<ul style="list-style-type: none"> ・継続することに賛成します。 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。令和4年度におきましても事業を継続してまいります。今後ともご理解とご協力をお願いします。</p>
石尾委員	<ul style="list-style-type: none"> ・賛成です！非常にデリケートな事ですので個人のプライバシーに充分配慮して配布してほしいです。 	
石原委員	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、経済的な理由などにより、様々な不安を抱える女性に対する相談支援の充実に努めていただきたい。 	
梅田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・困った方への支援、とても素晴らしい事業だと思います。個人として大いに協力させていただきます。 	
高岡委員	<ul style="list-style-type: none"> ・対応実績を見ても利用・必要とされています。引き続き生理の貧困対策事 	

令和3年度第1回男女共同参画実践プラン推進委員会 意見等一覧

委員名	ご意見・ご質問等の内容	市の考え方
	業の周知、徹底が必要だと思います。	
田村委員	・事業の趣旨に賛同。継続すべき事業と考える。なお、生理用品交付の際、相談窓口を紹介する一覧性のあるリーフレットのようなものを渡すのも1つの方法かと思った。	貴重なご意見ありがとうございます。生理用品のセットには相談先一覧のチラシを同封しております。記載している相談先につきましては、今後の状況に応じて追加を検討してまいります。
藤田委員	・なかなか目が届かない事業だと思っていたのがやっと若年女性に援助の手がきました。どんどん意思表示してほしい。学生達は学校が一番手に入れやすいが、一般女性はやはり女性の窓口担当者がいるところが行きやすいと考える。女性特有の不安等も相談できる窓口も利用してほしい。	貴重なご意見ありがとうございます。公共施設等の窓口における配布につきましては、時間によっては対応できない場合がありますが、女性職員による対応を基本としております。生理用品の無料配布を通して、様々な悩みを抱える女性たちが相談窓口や支援に繋がることできるよう今後も取り組んでまいります。
松林委員	・生理用品の中に生理用ショーツも含まれているのでしょうか。	ご質問ありがとうございます。生理用ショーツにつきましては、配布している生理用品セットの中には含まれておりません。
山下委員	・事業継続は賛成です。 配布量…昼2枚、夜1枚とかでも良いのかなと思います。ただし、寄附量や財源に限りがあるので継続できる無理のない量として、1枚ずつでやはり良いのかなと思ったり。対象の方にその後の意見や要望がもらえるようにアンケートフォームを作ったりするのはいかがでしょうか？ 配布方法…公共機関もそうですが、市内の教育機関での配布に工夫が今後必要で改良の余地があるのかなと思います。(現場の教員や養護教諭の意見が必携かなと)	貴重なご意見ありがとうございます。令和4年度におきましても事業を継続いたします。いただいたご意見につきましては、今後の取組を進めていくうえでの参考とさせていただきます。
吉岡委員	・「生理の貧困対策事業」は、大変すばらしい取り組みだと思います。ぜひ	

令和3年度第1回男女共同参画実践プラン推進委員会 意見等一覧

委員名	ご意見・ご質問等の内容	市の考え方
	<p>令和4年度も継続をお願い致します。また、現状では貧困対策となっておりますが、公共施設のお手洗いに生理用品を常時設置するという考え方が広がりつつあります。将来的にはこうした考え方で整備していくことも検討してはいかがでしょうか。試験的に学校のお手洗いに常時設置して、利用状況などを検証してみても良いかもしれません。(本事業については、参考資料として新聞記事を添付しております。ご参照ください。)</p>	
渡辺委員	<ul style="list-style-type: none"> ・生理用品の配布はコロナ禍に関わらず、必要としている方が多いのではないかと思います。対応実績から見ても、利用している方は一定数おり、今後も継続する意味のある事業であると感じました。ただ、まだこの取組を知らない方も多くいるのではと思います。配布窓口には制限があると思いますので、チラシを置く施設を増やす、例えば公共的な場以外にもコンビニや金融機関などの民間企業窓口にも置くことができれば、今よりもさらに住民への周知が広がるのではないかと考えました。またそれに伴い利用者の増加を見込み、生理用品の在庫数も予想できると思います。 	

令和3年度第1回男女共同参画実践プラン推進委員会 意見等一覧

【資料3 性の多様性に関する取組について】

委員名	ご意見・ご質問等の内容	市の考え方
東海林委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・多様性を認め合うことは、パートナーシップ制度を導入することかと考えますが如何でしょうか。 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。性の多様性についての理解促進するための取組みを続け、パートナーシップ制度の導入についても検討してまいります。</p>
中園副委員長	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインが浸透することを期待します。 ・資料を配布するだけでなく、YouTube などを通じて積極的に情報発信を行って欲しい。 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。性の多様性に関するガイドラインの周知も含め、情報発信について検討してまいります。</p>
五十嵐委員	<ul style="list-style-type: none"> ・パートナーシップ制度は導入したほうが良い。 ・性的少数者が生活するうえで障害やストレスが除去されるのであれば、導入に賛成する。但し、多様性を許容していくためには市民の寛容性を醸成する下地作りが重要であると考えます。 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。パートナーシップ制度導入に向け検討を進めていくうえでの参考とさせていただきます。</p>
石尾委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「性の多様性に関するガイドライン」については、非常にわかりやすくまとめられていて良いと思います。 ・「性の多様性に関する啓発」ですが、2回の講演に参加しましたが非常に為になりました。仲岡しゅんさんのトランスジェンダーについては、いくつもの段階があることがわかり、勉強になりました。どちらにしてもアウティングのない社会づくりが大切ですね。 ・パートナーシップ制度は導入したほうが良い。 ・札幌市に引き続き3月1日から江別市が導入しました。市役所内にも多目的トイレも施行済みとのこと。隣の身近な江別市が実施したということで導入しやすくなるのでは！ 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。性の多様性に関する啓発事業にご参加いただきありがとうございます。今後も性の多様性に関する理解促進のため取り組んでまいりますのでご理解とご協力をお願いします。</p>

令和3年度第1回男女共同参画実践プラン推進委員会 意見等一覧

委員名	ご意見・ご質問等の内容	市の考え方
石原委員	<ul style="list-style-type: none"> ・パートナーシップ制度は導入したほうが良い。 ・多様な性について、児童生徒を含めて気軽に相談できる窓口の在り方について、検討していただきたい。今後も、誰もが暮らしやすいまちづくりの推進を大切にしていきたい。 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。多様な性に関する相談窓口については、今後検討が必要であると考えております。</p>
梅田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・パートナーシップ制度は導入したほうが良い。 ・LGBTセミナーに参加して少しは理解できましたが、まだまだこの件については知識不足です。研修会等に参加し、周りの方々に周知を図りたいと思います。 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。啓発事業へご参加いただきありがとうございます。今後も研修や啓発機会の充実に努めてまいります。</p>
高岡委員	<ul style="list-style-type: none"> ・パートナーシップ制度は導入したほうが良い。 ・誰もが暮らしやすい社会である為には必要だと思えます。 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。性のあり方にかかわらず誰もが暮らしやすい社会の実現を目指して、パートナーシップ制度の導入について検討を進めてまいります。</p>
田村委員	<ul style="list-style-type: none"> ・パートナーシップ制度は導入すべき。 ・岩見沢のような狭い町であれば、当事者は肩身の狭い思いをしているはず。これを解消するには、まずは行政においてそのような当事者を差別なく平等に扱っていくとの姿勢を見せるべきであり、パートナーシップ制度はこれを資するものとする。もっとも、根強い反対意見が存在するのも事実。導入するにあたっては、現在以上にLGBT当に関する住民の理解を深める施策を取っていく必要があるだろう。 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。パートナーシップ制度導入に向け検討を進めていくうえでの参考とさせていただきます。制度導入に向けては、多様な性のあり方や性的少数者への理解、性的少数者の方たちが抱える生きづらさへの理解をより深めていくことが必要であると考えております。</p>
千葉委員	<ul style="list-style-type: none"> ・パートナーシップ制度は導入したほうが良い 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。パートナー</p>

令和3年度第1回男女共同参画実践プラン推進委員会 意見等一覧

委員名	ご意見・ご質問等の内容	市の考え方
藤田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・パートナーシップ制度の導入の是非についてはわからない ・パートナーシップ制度の概要については賛同するが、導入についてはまだ壁が厚く岩見沢市でこれからどの位申請するカップルがいるのか不明。 ・P4の5について、どの問題を見ても課題が多く制度を導入しても解決は難しい。これは全国どこでも悩む内容。 	<p>シップ制度の導入に向けては、先行自治体を参考としながら、当推進委員会等において検討していきたいと考えております。</p>
松林委員	<ul style="list-style-type: none"> ・パートナーシップ制度は導入したほうが良い 	
村上委員	<ul style="list-style-type: none"> ・パートナーシップ制度は導入したほうが良い 	
山下委員	<ul style="list-style-type: none"> ・パートナーシップ制度は導入したほうが良い。 ・新しいことを始めるのに手探り状態だと思うが、できる限り他の例を集めてそこに岩見沢市ならではの「ほどよく都会でほどよく田舎」の特徴を1つでも落とし込めたいかなと思います。漠然としていてすみません。 ・啓発は、地道に続けてほしいです。 ・ガイドラインは、大変わかりやすいと思いました。 	
吉岡委員	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインの内容をしっかりと理解すれば性の多様性に関する人権侵害はかなり予防できるのではないかと思います。大変分かりやすくまとまっていると感じています。今後は、この内容を理解する機会、学ぶ機会を継続的に作り、実施することが必要だと思います。ガイドラインを配布するだけでなく、ぜひ、あらゆる場面で学び合う学習機会をつくることを期待します。(市の職員研修、企業での研修、子どもたちの学びの場に関わる人たち等々) ・パートナーシップ制度については、4ページにあります「ファミリーパートナーシップ制度」も同時に整備することを期待します。パートナーと共に子育てをするケースは少なくないと思います。ぜひ、家族であることを 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。ガイドラインにつきましては学ぶ機会を継続的に提供していくことが必要であると考えております。市の職員研修を始め、様々な機会について検討してまいります。</p> <p>パートナーシップ制度の導入につきましては、ファミリーパートナーシップ制度の必要性も含めて、委員の皆さんのご意見を伺いながら内容を検討していきたいと考えております。</p>

令和3年度第1回男女共同参画実践プラン推進委員会 意見等一覧

委員名	ご意見・ご質問等の内容	市の考え方
	<p>証明する制度も同時に整えてほしいと思います。子どもたちにとっても必要な制度だと考えます。</p>	
渡辺委員	<ul style="list-style-type: none"> ・パートナーシップ制度は導入したほうが良い ・そのような性の方にも、平等にサービスを受けることができるとなれば、性に関わらずに確実に生活が豊かなものになるのではないかと思いますので、パートナーシップ制度の導入に賛成いたします。 	<p>貴重なご意見ありがとうございます。パートナーシップ制度導入により利用可能となるサービスについても、委員の皆さんや当事者の方のご意見を伺いながら検討を進めてまいります。</p>